

Windomの解答速報 日本医科大学後期 英語

[I]

問1 文化的条件

問2 その様なストレスホルモンの分析は、その地域の原住民の人生最後の数ヶ月に経験したストレス値を示すものとして機能する。そして、遠い昔の人間が感情面でどのような生活を送っていたのかを知る貴重な手段であろう。

問3 1. response 2. inhabitants 3. assumption 4. application

問4 what

問5 could have been more

問6 (1) (5)

[II]

解答略

[III]

A. 1. (d) 2. (c) 3. (d) 4. (a) 5. (a) 6. (d)

B. 7. (c) 8. (c)

C. 9. (b) 10. (d) 11. (a) 12. (c)

D. 13. (d)

E. 14. (d) 15. (b) 16. (d)

[IV]

17. (c)[(d)でも可] 18. (c) 19. (a) 20. (c) 21. (b) 22. (a) 23. (a) 24. (d) 25. (c) 26. (c) 27. (a) 28. (b) 29. (a) 30. (d) 31. (b) 32. (c) 33. (c) 34. (d) 35. (d) 36. (b)

【講評】

I期よりも難しくなった。というよりは、I期が簡単すぎたと言うべきかも知れない。また、問題によっては、答えが複数考えられるものもあった。その意味においては十分にソフィスケートされているとは言い難い。しかし、問題自体の難易度は標準的である。